

育成会だより

2024年度 第3号

発行 認定 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433



[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2025年1月31日

フェスタはばたけ 15th

『フェスタはばたけ 15th』12月14日土曜日に開催されました。

ほっとステージでは、「はばたけ鼓心」の迫力のある太鼓演奏。今年は指導の吉岡先生が進行をしてくださり、途中でクイズ大会もあり、とても盛り上がりました。

「チームルナ」はインドネシア実習生さんたちによるバリ舞踊と歌。衣装も素晴らしく、素敵な踊りでした。

また5年ぶりに「アークサン」に来ていただき、パワーアップした大道芸、LEDショーは圧巻のステージでした。

多くのボランティアさんに参加いただき、会場準備に始まり、縁日、ハーバリウム作り体験、お茶会など多彩な催し物の受付や接客、最後の片付け、荷物搬出まで大変積極的に動いて下さいました。

たくさんの親子連れなどのお客様にご来場いただき、その方々からもスタッフボランティアの生徒さんに親切にさせていただいたとのことのお礼の声が届きました。

そして、今回も多くの企業様、個人様よりご協賛ご後援を頂き、また、地域の方々のご支援、ご協力に支えられ、フェスタはばたけを開催することができましたこと、心より感謝申し上げます。

障害をもつ人、もたない人、共に支え合って暮らしていける地域づくりを目指して、これからも活動して参ります。



就労継続支援B型 すいーつ よい



配食サービスのもみじ家では、利用者さんに盛り付け・下処理・洗浄の業務を担当していただいています。



洗浄は午前と午後の作業があり、午前は夕食が入っていた鍋・タッパーを一つ一つ丁寧に洗われ、洗浄機にかけたあとタッパーの大きさを整え、蓋も乾きやすいように並べて、乾燥庫に入れるという作業を一人でされています。

午後からは、約50食分のお弁当箱を中身と蓋に分け、中身の残菜をゴムベラでとり、予洗いをしてから洗浄機にかけ、乾燥庫に入れるという大変根気のいる作業をこなされています。

最初はゴムベラを使うのも苦戦されていましたが、今では上手に使われる様になりました。

困ったこと、いつもと違うことがあれば職員に気軽に声をかけていただいています。

がんばって作業をされる利用者さんの姿にいつも力づけられています。

〈M〉

生活介護 ほっと よい



今年も、大イベントの“はばたけ研修旅行”が行われました。一泊二日のコースは、大阪ユニバーサルスタジオジャパン(10月・11月)と淡路島、日帰りが神戸須磨シーワールドでした。また、初めてののはばた

け旅行に参加された新規利用者さんは3名ありました。USJでは、パーク近くの素敵なホテルに宿泊し、食事もビュッフェスタイルで豪華！皆さんの気分もアゲアゲで、パーク内のアトラクションやショーを満喫されました。1回目のUSJはハロウィンの時期でもあり、夜になると、どこからともなく多くのゾンビが出てきてゾンビダンスが始まりました。軽快な音楽には興味があるも、恐々見ておられる様子もありチェンソーの音が鳴り出すと、その場から一目散に走って離れられるという場面もありました。2回目のUSJは、ほっと利用者さんのみでの参加でした。気温が低く夜は肌寒かったですが、キャラクターの帽子を被り気分もUSJ。普段以上に体調も良く、元気に過ごされた方もあり、本当に楽しんでおられるのだなと感じさせていただきました。淡路島コースは、自然の美しさを見て感じ、初めての観覧車に乗るという体験をされました。普段は、自分で商品を選ぶことはほぼ無いという方が、お土産店で自ら商品を選ばれるということもありました。また、他利用者さんの車イスを押しながら、パーク内を散策し、微笑ましい場面も見られました。

須磨シーワールドではイルカショーを見られ、あまりの迫力に圧倒され、帰ってからも興奮冷めやらずの方もおられました。どのコースも、沢山の思い出作りと色々な体験をされたのではないのでしょうか。来年も今回の旅行を通して、より工夫された旅行が計画できればと思っております。

11月21日、塩津Bee班は城崎に秋を見つけに出かけました。

町を散策し足湯を体験、美味しい物を買って食べました。

〈W&N〉



生活介護 じゃんぷ よい

じゃんぷでは、個別活動の時間に利用者さんと職員で、クリスマスツリーの飾り付けをしました。毎年クリスマス前になると楽しみにされており、飾り付けにもそれぞれのセンスが出て面白いです。高い場所を飾る方や飾りやすいように飾りを渡して下さる方、上手に協力しながらされていました。綺麗に飾り付けしたツリーと一緒に記念写真！

個別活動とはそれぞれが興味のある事に取り組む活動です。

読書をされたり、塗り絵をされたり、ツリーを飾り付ける利用者さんとは別に他の利用者さんも思い思いに熱中されていました。

これからも利用者さんと相談し、職員からも提案しながら個別活動の時間を充実させていきたいです。

〈Y〉



障害児通所支援事業 つくし よい

過ごしやすい気候になってから、つくしは外での活動を取り入れるようにしています。

9月末に列車に乗って城崎に行きました。

まず、切符を購入する体験から、初めての経験だった子どもさんもおられたようですが、みなさん落ち着いて手順を進められました。列車内ではマナーも学びました。

城崎駅に到着し足湯へ。湯の中で足をユラユラさせ、とても気持ちよさそうでした。外国人観光客と和やかにコミュニケーションをとる子どもさんもおられました。雨の中傘を差して道路を歩き、自動販売機で迷いながらも自分で選んだ飲み物を買いました。浴衣姿の立看板から顔を覗かせ写真撮影。みんなとてもよい笑顔でした。普段の生活で列車に乗る機会はあまりないと思います。

楽しみながらの社会体験、学びの機会になったなら嬉しいです。また、天気の良い日は、積極的に公園に出かけています。その日に会った子どもさんとの交流が生まれています。思わぬ提案が飛び出し、徒競走をしました。地域の方に自ら挨拶する姿も見られます。外での活動は、経験や学びの幅が広がり、社会で必要な力に繋がるように思います。

成長される子どもさんの姿がとても嬉しいつくしスタッフです。

〈S〉



グループホームOHANA より

模様替えをした居室でスタッフと
共に受賞を喜ぶ

今回は、あおー1の様子をお知らせします。
段々と寒さが厳しい季節になりました。
年末にあおー1に嬉しい出来事がありました。
あおー1利用者さんの作品が、第15回がっせ
えアート展において、作家賞に選ばれました。
ご本人も受賞の事を知ると満面の笑みを浮かべ、
とても嬉しそうでした。
その様子を見て、我々スタッフ一同も幸せな気持ちになりました。



ヘルパーステーションはあと より



利用者一人一人のニーズに合わせた活動の支援や補助をさせて頂く事で、普段
の生活の自立を目指し、意欲・関心を引き出すような声掛けを心がけています。
これからも多くの利用者様がコミュニケーションを円滑に行い、社会参加を促すような支援に
しっかりと努めて参ります。

〈K〉

本人部会 より

11月カレンダー作りは、用紙に2025年のカレンダーを印刷して、
思い思いに色を塗ったりシールを貼ったり書いたりされて、世界に
一つだけのカレンダーが出来上がりました。

これからも皆さんが楽しく喜んで参加していただける
本人部会にしたいです。



ありがとう♪

国際ソロプチミスト豊岡様、ミニストップ様より
クリスマスプレゼントをいただきました。
利用者さんたちとても喜んでおられました。
毎年ありがとうございます。



編集後記

2024年があっという間に終わり、2025年が始まりました。みなさんの笑顔がより一層ふえ
ますように。寒さにまけないように体調に気をつけて乗り切りましょう。

〈I〉